

那珂川町馬頭広重美術館所蔵名品展

広重の「東海道五拾三次」と

風景画の名品



東海道五拾三次之内 庄野 白雨



東海道五拾三次之内 日本橋 朝之景

平成27年 6月21日(日) ~ 7月20日(月)

午前9時~午後7時(入館は午後6時30分まで)

■休館日/毎週月曜日(最終日を除く)

■観覧料/ 一般: 500円(300円)

()内は15名以上の団体一人あたり
高校生以下無料

主催: 美郷町教育委員会

特別協力: 栃木県那珂川町 那珂川町馬頭広重美術館

主管: 美郷町学友館

〒019-1404 秋田県仙北郡美郷町六郷字安楽寺122
TEL 0187-84-4040

広重の「東海道五拾三次」と風景画の名品

「東海道五拾三次」（保永堂版）は、歌川広重の代表作です。江戸・日本橋を出発し、53の宿駅を経て京都へ至るまでの道のりをたどった本作は、江戸の版元・保永堂と仙鶴堂の協同制作で天保4年（1833）頃出版されました。

宿場の風景に春夏秋冬の季節や晴、雪、雨、風などの天候、そして、朝、昼、夕、夜の時刻を織り交ぜたこの揃物は、旅にあこがれを抱いていた当時の人々を絵画の中に引き込み、心の旅へと誘いました。

東海道の名所を大判で初めて扱ったこの揃物は、大当たりをとり、この後、広重は名所絵の第一人者としての地位を確立していきます。

本展では、広重の出世作であり代表作である「東海道五拾三次」（保永堂版）の55枚全揃いを展示します。また、それとともに、広重が天童藩（山形県）に依頼されて制作した「天童もの」と呼ばれる肉筆の名品や、北斎の「富嶽三十六景」を意識して作成したとされる「富士三十六景」、そして江戸の名所を描いた作品の数々をご紹介します。

広重の繰り広げるすばらしい芸術世界を、那珂川町馬頭広重美術館の作品でどうぞご堪能下さい。

那珂川町馬頭広重美術館

主任学芸員 長井 裕子



東海道五拾三次之内 原 朝之富士

那珂川町馬頭広重美術館について

建築家（東京大学教授）隈研吾氏が、広重の世界観を建物で表現した那珂川町馬頭広重美術館は、随所に広重が描く「雨」をイメージした八溝杉による格子が配されていて、無機質な鉄骨造りの建物に柔らかな光と温かみを与えます。

肥料商を営んでいた故青木藤作氏が大正から昭和初期にかけて収集した広重作品を中心とする貴重なコレクションが、平成9年遺族から馬頭町（現那珂川町）に、寄贈され、美術館が設立されました。



歌川 広重

寛政9年（1797年）～安政5年（1858年）

本名安藤重右衛門。江戸の定火消しの安藤家に生まれ家督を継いだ後、後に歌川豊広に入門し浮世絵師となった。代表作「東海道五拾三次」を発表後、名所絵師として活躍。葛飾北斎と浮世絵の人気を二分し、ゴッホやモネなどに大きな影響を与えた。

ご挨拶

日本は島国であり、歴史や文化、美術は独自の進化を遂げてきた。文明開化以降、急激な西洋化の流れは人々の思想や生活を変えていく。

もし、アーネスト・フェノロサや岡倉天心がいなければ、多くの日本美術は失われ、浮世絵を目にすることが出来なかったかもしれない。

今でこそ、浮世絵版画は珍重されているが、当時は庶民が手に取り愛玩するものであり、美術品として大切にされたものではない。今日、ゴッホが魅了された「ヒロシゲブルー」を我々が目にできるのは、蒐集し伝えてくれた先人のおかげである。

明治時代、日本で日本美術が急速に衰退する中、ヨーロッパでは浮世絵や琳派を始めとする日本美術がジャポニズムを生み、アール・ヌーヴォーに大きな影響を与えていく。

日本の美術品や工芸品が時空を超えて様々な分野に影響を与えるのは、確かな技術と気概が込められているからではないだろうか。優れた作品は人を惹きつける力を持っている。

現代は物質に溢れ、デジタル化が世の中の常識を変えているが、落語や歌舞伎、浮世絵が人気を博した江戸時代の方が文化的な豊かさは勝るかもしれない。広重が描いた江戸風情は「浮世」を楽しみ、活気にあふれている。ぜひ、多くの方々にご鑑賞いただきたい。

特別展開催に当たり、那珂川町、那珂川町馬頭広重美術館の全面的なご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。

平成27年6月21日

美郷町学友館

《ギャラリートーク》

那珂川町馬頭広重美術館

長井 裕子 主任学芸員（国際浮世絵学会常任理事）

6月21日 日/午前10時より(約45分) 7月20日 日/午後3時より(約45分)

※日時等は予定です。詳細は美郷町学友館までお問合せください

交通のご案内



交通案内

車 / 秋田自動車道大曲ICから国道13号を横手方面へ約20分
横手ICから国道13号を大曲方面へ約30分
JR大曲駅から約20分 JR飯詰駅から約10分
バス/大曲バスターミナルから横手方面(六郷経由)行き
六郷上町下車 徒歩約10分

